

福島学習センター「公開講演会」

令和8年8月22日（土）13:00～14:30

放送大学客員教授 何 燕生 先生

演題 「死生観の最前線」

8月22日（土）、放送大学福島学習センターにおいて、客員教授の何燕生先生による公開講演会が開催され、定員を超える42名の方々が聴講しました。



講演では、有名な映画の1シーンなどを取り上げたり、具体的な事例や写真をも

とにしながら、中国などにおける葬儀の考え方を紹介したりして、人々の死の理解や弔いのあり方などを深く考えることができました。また、近年の葬儀の簡素化や家族葬の普及、さらに自然葬志向の広がり、さらには、AIも含めて、現代人がどのように死と向き合い、新たな死生観を形成していくべきかなどについても深く考えさせられる時間となりました。

また、講演会に先立ち、3階図書・視聴覚室において、オープンキャン



パスも開催しました。参加した9名は、所長と図書担当の話に熱心に耳を傾けるとともに、終了後には会場に残って、職員との相談会に積極的に参加するなど、放送大学への入学への思いを強くして帰りました。